

「地域における男女共同参画に関する研修事業」

実施報告書

特定非営利活動法人全国女性会館協議会御中
 下記のとおり、報告いたします。

報告日 平成30年2月26日

1 施設概要

施設名	松戸市女性センターゆうまつど	
代表者名・職名	堤 和子・男女共同参画課長	
住所	(〒271-0091) 千葉県松戸市本町 14-10	
	電話 047-364-8778	FAX 047-364-7888
担当者名・職名	主担当 竹内 慎・主査	
	E-mail mcsankaku@city.matsudo.chiba.jp	
	他の担当者（主担当以外に関わる方がいる場合）と役割 豊島 美潮・主査、ファシリテーター	
	E-mail mcsankaku@city.matsudo.chiba.jp	

2 事業の概要

事業名	情報事業担当者のための課題解決・実践研修 「男女共同参画センターの情報事業を再構築する」
趣旨、ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センターにおける情報事業の現状と課題を把握し、時代と地域のニーズにあった情報事業を再構築する力をつける。 それぞれのセンターで実施している情報事業を棚卸し、今後の展開の方策を見出す。
対象者と定員	男女共同参画センター・女性センター等の情報事業担当者、行政の男女共同参画担当者、図書館員、男女共同参画センター等の情報事業に関心のある人など 30名（先着順）
実施日	平成30年2月8日（木）・9日（金）
プログラム概要と実参加者数	<p>1回ごとの内容、講師、時間配分等プログラムの概要</p> <p>◆2月8日（木）13:00～17:00</p> <p>◎オリエンテーション（13:00～13:10）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修のねらいとプログラムの紹介、参加者紹介 <p>◎講義1（13:10～14:10）</p> <p>「男女共同参画センター・女性センターの情報事業の現状」</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター・女性センターにおける情報事業の位置づけと役割、情報事業の現状と背景 <p>講師：桜井陽子（(特非) 全国女性会館協議会顧問）</p>

	<p>◎ワークショップ1 (14:20~16:00) 「情報事業の棚卸しと情報事業の一覧マップの作成 (ワーク)」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自センターで実施している情報事業の一覧を作成し、その成果を自己評価、現時点の課題を抽出 • 作成した情報事業の一覧をもとに、情報事業をカテゴライズし、男女共同参画センター・女性センターの情報事業全体を把握するマップを作成 <p>ファシリテーター：豊島美朝 (松戸市男女共同参画課職員)・桜井陽子</p> <p>◎講義2 (16:10~17:00) 「図書等資料の収集方針と加工・提供の方法」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 図書や雑誌などの資料収集の基準と、その分類方法や利用につながる提供方法を紹介 <p>講師：山崎員世 (男女共同参画センター横浜北館長)</p> <p>◎研修終了後</p> <ul style="list-style-type: none"> • 館内案内 (17:10~17:30) • 情報交換会 (18:00~20:00) <p>◆2月9日 (金) 10:00~15:00</p> <p>◎講義3 (10:00~11:00) NWE C活用法</p> <ul style="list-style-type: none"> • 各地の男女共同参画センターが活用できるNWE Cの情報関連サービスを徹底紹介 <p style="text-align: right;">講師：細川 芽 ((独) 国立女性教育会館情報課長)</p> <p>◎講義4 (11:00~12:00) 「SNS・HP活用の現状と課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> • Facebook、twitter、HPなどの活用法とその成果、課題を把握 <p style="text-align: right;">講師：作部隆子 (越谷市男女共同参画支援センター職員)</p> <p>◎ワークショップ2 (13:00~13:30) 「情報事業マップの発表と意見交換 (グループワーク)」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 前日のワークショップ1で作成した情報事業全体のマップを発表し、全員で意見交換 <p style="text-align: right;">ファシリテーター：豊島美朝・桜井陽子</p> <p>◎ワークショップ3 (13:30~14:30) 「情報事業の再構築 (個人ワーク)」</p> <ul style="list-style-type: none"> • これまでの講義、ワークショップを踏まえ、自センターの情報事業をセンター全体の事業、地域の社会資源との連携・協働の関連から再構築し、自センターの次年度情報事業の事業計画を作成 <p>ファシリテーター：豊島美朝・桜井陽子</p> <p>◎意見交換 (14:30~15:00) 「男女共同参画センター・女性センターにおける今後の情報事業」</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター：桜井陽子</p>
--	--

アンケート結果の概要	別紙のとおり
担当者所感	<ul style="list-style-type: none"> • 情報事業に携わる専任の職員がおらず、日常業務に追われるなか、図書・資料等の収集を行ってきたが、選定基準や廃棄基準がないことが課題であったため、今回の研修実施を応募しました。 • 今回、研修プログラムの企画の段階から携わることができ、本市の抱える課題や今後展開しようとしている内容を反映させることができたこと、男女共同参画センター、女性センターの情報事業とは何かを洗い出すことができたこと、収集した図書・資料等の整理方法や情報の提供方法について知ることができたことなど、大きな成果であると認識しています。講師の方々から先進的な取組みを数多く、今後の事業の構築に役立てることができ非常に良かった。 • 近隣市町村をはじめ、全国から多くの参加者が集まり、さまざまな情報事業についての事例にふれることができ、参考になることが多かった。